

**製品名: グルタミン酸受容体 2/3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00295**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体   |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IP  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。                 |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。 |
| 精製     | アフィニティークロマトグラフィー   |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50               |
| 分子量  | Calculated MW: 99 kDa; Observed MW: 99 kDa |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | GRIA2/GRIA3                                  |
| 別名           | GluR K2; GluR K3; GLURB; GLURC; GRIA2; GRIA3 |
| 遺伝子 ID       | 2891/2892                                    |
| SwissProt ID | P42262/P42263                                |
| 免疫原          | -  |

**背景**

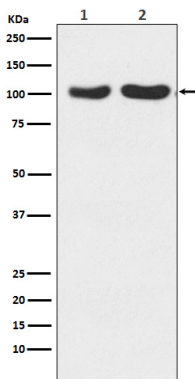
グルタミン酸によって活性化されるイオンチャンネルは、一般的に 2つのクラスに分類されます。N-メチル-D-アスパラギン酸

(NMDA) に感受性のあるものは NMDA 受容体 (NMDAR) と呼ばれ、 $\alpha$ -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メチル-4-イソキサロンプロピオン酸 (AMPA) によって活性化されるものは AMPA 受容体 (AMPA) と呼ばれます。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



(1) ヒト胎児脳溶解物、(2) グルタミン酸受容体 2/3 抗体を用いたマウス脳溶解物中の GluR2+GluR3 のウエスタンブロット分析。